

## 株式会社パルコ 店舗総合売上高報告(2006年7月)

『店舗総合売上高』とは店舗の総合的な販売力を表示するため、以下の各売上高を合計したものです。

テナント売上高 パルコ劇場等の売上高 固定賃料契約テナントの売上高

決算においては劇場等の売上高は「その他の売上高」に、固定賃料契約テナントの場合は売上高は計上せず

その賃料のみが「営業収入」に計上されております。

## 店舗別状況

(前年比%)

	当月
札幌	100.1
宇都宮	87.8
新所沢	100.0
池袋	111.2
渋谷	107.4
ひばりが丘	106.4
吉祥寺	104.5
調布	100.0
津田沼	106.7
千葉	93.8
厚木	105.2
松本	108.0
岐阜	77.8
名古屋	102.1
大津	98.3
心斎橋	114.1
広島	107.9
大分	104.9
熊本	95.2
合計	103.2

## アイテム別状況

(前年比%)

	当月
衣料品	104.9
身の回り	103.5
雑貨	99.4
飲食	100.5
食品	103.6
サービス・催事計	101.1
合計	103.2

## 当月の営業概況

[全体]

- ・7月は1日から12日まで「グランバザール」を開催。初日が土曜日となり4店舗(池袋店・松本店・名古屋店・広島店)が夏のセール初日としては過去最高売上を記録。第二週も宣伝強化等の対応により、大きく売上を伸ばした。セール明けも、最終処分・夏休み企画などの訴求により安定的に売上を獲得した。
- ・アイテム別では衣料品が104.9%と好調継続。トータルコーディネートの中で周辺アイテムの動きも活発で、身の回り品も103.5%と伸長し、ファッション全般が順調推移した。
- ・婦人服ではワンピースやキャミソール、カットソーが引続き好調。ボトムではスキニーパンツの濃色など秋のトレンドが入った今すぐ着られるものを望む消費者サイドの意向とマッチし、売れ行きは好調に推移。

## 売上前年比推移(全店計)

(%)

	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全店計	104.8	100.7	99.5	102.0	103.2	-
	9月	10月	11月	12月	1月	2月
全店計	-	-	-	-	-	-